



No.154

2023.3.22

兵庫県立神戸商業高校

図書館

新着図書紹介

春休み長期貸出しています

冊数に制限はありません。

返却期限は 4/14(金)です。

借りた本が延滞になっている人は至急返却してください。



『君のクイズ』

小川 哲【著】

クイズ大会決勝戦。“僕”の対戦相手はなぜ「ゼロ文字正答」できたのか。興奮のクイズ・エンターテインメント。

『ウェブ小説30年史 一日本の文芸の「半分」』

飯田 一史【著】

今や日本の文芸市場の「半分」を占めるまでに成長したウェブ小説の歴史を、ネットビジネス史と出版産業史的な視点から紐解く。

『マッピング思考 一人には見えていないことが見えてくる

『メタ論理トレーニング』 ガレフ, ジュリア【著】

全世界17言語で翻訳！スマートな問題解決ができる。「正しい課題」を設定できる。学習スピードが圧倒的に加速する。「信頼される話し方」ができる。「バイアスのワナ」を見抜ける。事実にもとづく「説得力」を手に入れる。「頭がいいね！」と言われる！「全体を描くスキル」が身につく本。

『教誨』

袖月 裕子【著】

事実と真実が反転する、慟哭のラスト！幼女二人を殺めた女性死刑囚、最期の言葉―「約束は守ったよ、褒めて」。

『新書』『スウェーデンのフェアと幸福』

福島 淑彦【著】

安心できる社会づくりをダイバーシティ先進国に学ぶ。社会の透明性が高い、真の民主主義国家、スウェーデンには数多くのユニークな仕組みがある。暮らす人が尊重される土壌に根付いているものとは。

『本当の「頭のよさ」ってなんだろう？

一勉強と人生に役立つ、一生使えるものの考え方』

齋藤 孝【著】

「頭がいい」とは脳の「状態」なのです。頭のはたらきのいい状態のときは、目の前の問題が簡単に解決できるし、未来を楽しく創り出していくことができる。すっきりと気分もいい。そんな状態のときをどんどん増やしていくにはどうしたらいいか？本書で詳しく解説します。



『うみべのストーブ 大白小蟹短編集』

大白小蟹【著】

期待の新鋭、大白小蟹（おおしろこがに）・初単行本。生活から生まれた絵とことばが織りなす、珠玉の7篇。

『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇 美緒【著】

少年時代、チェロ教室の帰りにある事件に遭遇。以来、深海の悪夢に苦しみながら生きてきた橘樹は勤務先の全日本音楽著作権連盟の上司・塩坪から呼び出され、音楽教室への潜入調査を命じられる。心震える“スパイ×音楽”小説！



『鬼の花嫁—運命の出逢い』 クレハ【著】

その他の新着図書

ここはとても速い川	井戸川 射子	文学
「やさしさ」という技術	ステファン	哲学
人物叢書 新装版 藤原彰子	服藤 早苗	歴史
ぼくらは、まだ少し期待している	木地 雅映子	文学
われ去りしとも美は朽ちず	玉岡 かおる	文学
する、されるコートピア	井戸川 射子	文学
ポエトリー・ドッグス	斉藤 倫	文学
ギネス世界記録〈2023〉	グレイグ	総記
新書 なぜ理系に女性が少ないのか	横山 広美	教育
今夜、世界からこの恋が消えても	一条 岬	文学
春夏秋冬代行者—夏の舞〈上〉〈下〉	暁 佳奈	文学
春夏秋冬代行者—暁の射手	暁 佳奈	文学
逆転美人	藤崎 翔	文学
光のどこにいてね	一穂 ミチ	文学
苦しかったときの話をしようか ビジネスマンの父が我が子のために書きためた「働くことの本質」	森岡 毅	哲学
図解まるわかり メタバースのしくみ	波多間 俊之	総記
行動経済学ってそういうことだったのか！	太宰 北斗	経済
平城京の謎	東野 治之ほか	歴史
奈良の文学とことば	山田 昇平ほか	文学
隷従への道	ハイエク	社会
小麦粉の魅力	製粉振興会	農業
パンダ銭湯	tupera	絵本

そらまめくんのベッド	なかや みわ	絵本
ひとまねこざる	ハンス・アウグスト・レイ	絵本
おしゃべりなたまごやき	寺村 輝【作】 長 新太【画】	絵本
精霊幻想記 23 春の戯曲	北山 結莉	文学
Re:ゼロから始める異世界生活 32	長月 達平	文学
よふかしのうた 〈1〉～〈14〉	コトヤマ	コミック

ぶらり選書 2学年 片山先生

『アメリカの高校生が学んでいる お金の教科書』

アンドリュー・O・スミス著

2022年の4月から高校で新しい教育が始まったのを知っていますか？「金融教育」つまり「お金のはなし」です。高校の家庭科の授業内でこの「金融教育」が行われているのですが、私が高校生のときには一切なかった教育です。昔はなかったのに、なぜ最近この金融教育が始まったのでしょうか？ピンときたあなたは素晴らしい！日々アンテナを張っているのでしょう。正解は「成年年齢の引き下げがあったから」です。これまでは20歳になると「成人」、20歳未満は「未成年」というくりでした。この「未成年」という立場は「成人」と比べていろいろな面で守られています。ところが2022年の4月からこの「成人」の年齢が18歳に引き下げられることになりました。つまり、高校3年生は「成人」になるんです。社会人経験がないにも関わらず、「成人」なのでクレジットカードや銀行口座の作成、様々な契約が自分でできるようになってしまいます。これ、恐くないですか？悪い人たちはこういうところに目をつけるので、詐欺などお金にまつわる様々な被害に合うことが予想されます。それを防ぐために知識をきちんとつけておこうということでこの金融教育の義務化が始まったわけです。（もちろん他にもたくさん理由はありますが・・・）

この本は高校生より上を対象にして書かれているので少し難しい話もありますが、とてもリアルで必要な話ばかりです。アメリカの高校生はすでにこういうことを学んでいるんだな、日本の高校生ももっと学ばないといけない時代がきているんだなと感じる本でした。商業高校生こそこういう「お金」にまつわる本を手にとってみてほしいと思う今日この頃なのでした。